

降誕日前夕礼拝

Christmas Eve Lessons and Carols

司式 牧師 司祭 下条裕章
補式 聖職候補生 中村真希

入堂 聖歌 70

祈り

第1日課 創世記 3:8-15

聖歌 368 1,2,3 節

第2日課 創世記 22:15-19

聖歌 347 1,3,4 節

第3日課 イザヤ 9:1,5-6

聖歌 64 1,2,3,4 節

第4日課 イザヤ 11:1-3a, 4a-6,9a

メッセージ

聖歌 88

第5日課 ルカ 1:26-38

聖歌 66 1,2,4 節

第6日課 ルカ 2:1-7

聖歌 85 1,2,4 節

第7日課 ルカ 2:8-17

聖歌 92 1,2,3 節

第8日課 マタイ 2:1-3,7-12

聖歌 94

第9日課 ヨハネ 1:1-14

メッセージ

聖歌 104 1,2,3 節

祈り

退堂 聖歌 81

2020年12月24日 聖アンデレ教会

1 ダジデのむらぎと うまやのうちに
 2 あめよりのこーの世に み子はくだりぬて
 3 やさしきまなき日なしり身とうけて
 4 おさしなき日々よりとそよびととも

うまれしむどりごやすらにねむる
 うちちなみかみりのひすとりになれど
 おさなごみははをししたいそだちぬは
 かなしみよろこびわかちしみ子は

みはずはははマリアのうちはイエスキミ
 まいしきのすがたをうにいたもう
 いまもわれらととにもにいたもう

878777

Once in royal David's city
 Cecil Frances Humphreys Alexander (1818-1895)

IRBY
 Henry John Gauntlett (1805-1876)

司式者

キリストにあって愛する皆さん、今宵、わたしたちは、み言葉を聞き、賛美の歌を歌い、主のご降誕の物語に耳を傾け、主イエス・キリストがこの世に降り、幼子として誕生してくださったことを神に感謝するために、そして、人となられた主のご一生と犠牲のお働きによって与えられた永遠の救いの希望を共に喜ぶために、ここに集っています。

今も神がわたしたちと共におられることを思い起こし、主イエス・キリストが教えてくださったように祈りましょう。

一同、次の主の祈りを唱える。

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン

司式者 全能の神がみ恵みによってわたしたちを祝し、キリストが永遠の命の喜びをわたしたちに与え、み使いの王がわたしたちすべての民を天の民の交わりに伴ってくださいますように。

会衆 アーメン

一同、着席する。

第1日課 創世記 第3章8節から

その日、風の吹くころ、主なる神が園の中を歩く音が聞こえてきた。アダムと女が、主なる神の顔を避けて、園の木の間に隠れると、主なる神はアダムを呼ばれた。

「どこにいるのか。」

彼は答えた。

「あなたの足音が園の中に聞こえたので、恐ろしくなり、隠れております。わたしは裸ですから。」

神は言われた。

「お前が裸であることを誰が告げたのか。取って食べるなど命じた木から食べたのか。」

アダムは答えた。「あなたがわたしと共にいるようにしてくださった女が、木から取って与えたので、食べました。」

主なる神は女に向かって言われた。

「何ということをしたのか。」

女は答えた。「蛇がだましたので、食べてしまいました。」

主なる神は、蛇に向かって言われた。

「このようなことをしたお前は、あらゆる家畜、あらゆる野の獣の中で、呪われるものとなった。お前は、生涯這いまわり、塵を食らう。お前と女、お前の子孫と女の子孫の間に、わたしは敵意を置く。彼はお前の頭を砕き、お前は彼のかかとを砕く。」

<創世記 3:8-15>

一同、立つ。

聖歌 368 1,2,3 節

368

イエス・キリスト

いと きよ きかみを ほめた たえよ
みわざも ことばも たえにくすし

8686 (CM)

- 1 いと きよき^{かみ}神を ほめたたえよ
み^{わざ}業も ^{ことば}言葉も たえにくすし
- 2 すべての^{つみ}罪より ^{すく}救うために
^{あい}愛も ^{たたこ}て戦う ^{しゅ}主はきませり
- 3 アダムの^{すえ}末なる ^{ほろ}滅びの子を
血をもてあがない ^ききよめませり
- 4 ^{その}園にひざまずき ^き木にあげられ
^よ世びとの^{かな}悲しみ ^お負いたまえり
- 5 主イエスの^{あと}与うる ^{たまもの}よき賜物
われらをきよめて ^{かみ}神をしめす
- 6 いと きよき神を ほめたたえよ
み業も言葉も たえにくすし

ロマ5：12-21 1ペト2：24 マコ14：32-42

Praise to the Holiest in the height
John Henry Newman (1801-1890)

GERONTIUS
John Bacchus Dykes (1823-1876)

司式者 主よ、わたしたちに平和と和解の心をお与えください
会衆 アーメン

一同、着席する。

第2日課 創世記 第22章 15節から

主の御使いは、再び天からアブラハムに呼びかけた。御使いは言った。

「わたしは自らにかけて誓う、と主は言われる。あなたがこの事を行い、自分の独り子である息子すら惜しまなかったので、あなたを豊かに祝福し、あなたの子孫を天の星のように、海辺の砂のように増やそう。あなたの子孫は敵の城門を勝ち取る。地上の諸国民はすべて、あなたの子孫によって祝福を得る。あなたがわたしの声に聞き従ったからである。」

アブラハムは若者のいるところへ戻り、共にベエル・シェバへ向かった。アブラハムはベエル・シェバに住んだ。

<創世記 22:15-19>

聖歌 347 1,3,4節

1 ア ブ ラ ハ ム を め さ れ た か み
 2 主 の ち か い に し た が たい ゆ き
 3 へ い わ あ る ふ れ な め ぐ ん び の ち る
 4 「せ い な る か な」 さ ん び の こ え

日 の お い た る も の た た え よ
 わ し く お つ た さ に の たり た えん よ
 や く そし た の ち は と の の わ り あ に こ う が た へ れ
 う

天 地 は ほ め る 「わ た し は あ る」を
 み 地 お あ み る ぎ ち か ら を あ が め
 ち ち と ラ ハ ム と ゆ た か ら に な が れ
 「ア ブ ラ ハ ム と わ れ ら の な か み の

わ れ ら は ぬ か ず く そ の み 名
 ふ し り は な め か め ー く そ の み 名
 ち の ち せ い き れ い は お ー た た え げ よ
 ち の 子 せ い き れ い に ー 栄 光 あ れ

12 12 13 12

※へ短調で歌う場合には346の譜を用いることができる

The God of Abraham praise
 Thomas Olivers (1725-1799)

LEONI
 Hebrew melody

司式者
 会衆

神よ、み子のみ前に立つ恵みをわたしたちにお与えください
 アーメン

一同、着席する。

第3日課 イザヤ書 第9章1節から

闇の中を歩む民は、大いなる光を見
死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。

ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。

ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。

権威が彼の肩にある。

その名は、「驚くべき指導者、力ある神

永遠の父、平和の君」と唱えられる。

ダビデの王座とその王国に権威は増し

平和は絶えることがない。

王国は正義と恵みの業によって

今もそしてとこしえに、立てられ支えられる。

万軍の主の熱意がこれを成し遂げる。

<イザヤ 9:1,5-6>

一同、立つ。

聖歌 64 1,2,3,4 節

ひさしくまちーにし 主よとくきたーりて
 みたみのなわーめを ときはなちたーまえ
 主よ 主よ みたーみを すくわせたまーえや

8888 : 88

- 1 ^{ひさ}く^ま待ちにし 主^{しゅ}よ とく^き来たりて
 みた^なみの^なわ^わめを 解^とき^はなち^なたまえ

(おりかえし)

主よ 主よ み民を^{すく}わせたまえや

- 2 あしたの^{ほし}星なる 主よ とく来たりて
 おぐ^あら^よきこの^よ世に み^{ひかり}光をたまえ

(おりかえし)

- 3 ^{のぞ}み^あら^その^みもとなる 主よ とく来たりて
 争^あう み民を ^{ひと}一つにしたまえ

(おりかえし)

- 4 ^{へい}わ^はな^さき^さの^はな^さなる 主よ とく来たりて
 平和の花咲く 国^{くに}をたてたまえ

(おりかえし)

- 5 ^つき^ちぬ^ち力なる 主よ とく来たりて
 輝^{かが}く み^{くら}座に 永^と遠^わにつきたまえ

(おりかえし)

イザ25 : 9 詩116 : 16 詩130 : 5-8 エフェ2 : 14 イザ11 : 1-10

Veni, veni, Emmanuel
Latin, ca. 9c.VENI EMMANUEL
Processionale, 15c.; adapt. Thomas Helmore (1811-1890)
Plainsong, Mode 1

司式者 聖霊なる神よ、わたしたちに霊の賜物をお与えください
 会衆 アーメン

一同、着席する。

第4日課 イザヤ書 第11章1節から

エッサイの株からひとつの芽が萌えいで
その根からひとつの若枝が育ち
その上に主の霊がとどまる。
知恵と識別の霊
思慮と勇気の霊
主を知り、畏れ敬う霊。
彼は主を畏れ敬う霊に満たされる。

弱い人のために正当な裁きを行い
この地の貧しい人を公平に弁護する。
正義をその腰の帯とし
真実をその身に帯びる。

狼は小羊と共に宿り
豹は子山羊と共に伏す。
子牛は若獅子と共に育ち
小さい子供がそれらを導く。
わたしの聖なる山においては
何ものも害を加えず、滅ぼすこともない。

<イザヤ 11:1-3a, 4a-6, 9a>

一同、立つ。

クリスマス・メッセージ 聖職候補生 中村真希

聖歌 88

[ユニゾン]

み子がう-まれた ふえ-のね-かなで-よ

み子がう-まれた いわいう-たおう

Fine

[ハーモニー]

1 やくそく-されたことばの-とおり-
2 わらをま-くらにねむるみ-どりが-
3 こころの-ねがいやさしく-つつみ-

しずかな-よるとに やさしい-かおで
すべの-ひとを あいする-ために
せかいの-ひとを おさめる-ために

D.C.

7877 : 7777

Il est né, le divin enfant
French carol

IL EST NÉ
French Carol
arr. John Ryuta Suzuki (1959-)

司式者
会衆

神よ、あなたのみ心をわたしたちにお示してください
アーメン

一同、着席する。

第5日課 聖ルカによる福音書 第1章26節から

六か月目に、天使ガブリエルは、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。ダビデ家のヨセフという人のいいなずけであるおとめのところに遣わされたのである。そのおとめの名はマリアといった。天使は、彼女のところに来て言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。すると、天使は言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を産むが、その子をイエスと名付けなさい。その子は偉大な人になり、いと高き方の子と言われる。神である主は、彼に父ダビデの王座をくださる。彼は永遠にヤコブの家を治め、その支配は終わることがない。」マリアは天使に言った。「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしは男の人を知らないのに。」天使は答えた。「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。だから、生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれる。あなたの親類のエリサベトも、年をとっているが、男の子を身ごもっている。不妊の女と言われていたのに、もう六か月になっている。神にできないことは何一つない。」マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」そこで、天使は去って行った。

<ルカ 1:26-38>

一同、立つ。

聖歌 66 1,3,4 節

1 み つ かて い き た た り つ げ ん
 2 「す ベリマ かて い き た た り つ げ ん
 3 マ リマ アヌ のは エ コル みう 世 べに ほを き た た れる
 4 イン マ アヌ のは エ コル みう 世 べに ほを き た た れる

お そ れ を う ち は ら ら ー い て
 な ん ん し し く く せ せ ら ら ー た も
 「み ん ん ん ん の の ま ま の ら ら ー ー ー う
 マ ん ん ん ん の の ま ま の ら ら ー ー ー う
 マ ん ん ん ん の の ま ま の ら ら ー ー ー う
 マ ん ん ん ん の の ま ま の ら ら ー ー ー う

「お め で と う ま ず し き マ リ ア
 「わ の の み こ こ の ろ み あ が は い ン マ リ ア
 世 の の た た み あ が は い ン マ リ ア
 世 の の た た み あ が は い ン マ リ ア

(1~3) め ぐ ま れ し は は グロ ー ー ー リ ア
 (4) い と ま き よ き は は グロ ー ー ー リ ア

10 10 12 10

Birjina gaxtettobat zegoen
 (The angel Gabriel from heaven came)
 Basque carol

GABRIEL'S MESSAGE
 Basque carol, arr. Edgar Pettman (1865-1943)

司式者
 会衆

神よ、わたしたちにも飼葉桶に眠るみ子に出会う恵みをお与えください
 アーメン

一同、着席する。

第6日課 聖ルカによる福音書 第2章1節から

そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。これは、キリニウスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録である。人々は皆、登録するためにおのおの自分の町へ旅立った。ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。身ごもっていた、いいなずけの MARIA と一緒に登録するためである。ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、MARIA は月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。

<ルカ 2:1-7>

一同、立つ。

聖歌 85 1,2,4 節

1 あひしあ
2 あとずあ
3 べみかべ
4 ツなにつ

レねよレ
へむつへ
ムりゆム
よてのの
なしくき
どらだよ
かぬるき
— — —
ひまごみ
とにと子
りぞくよ

ほみめい
し子ぐま
のなみし
みるのも
にきたわ
おりまれ
いすもら
てトのに
ふう世く
かまにだ
くれのり
— — —
ねたぞた
むもみま
るうぬえ

しよつみ
らあみつ
ずけふか
やのかい
こほさか
よし世た
いよにる
くうかよ
らたかき
きいるお
そまめと
らつぐず
にれみれ

とかああ
こみめあ
よによイ
のはりマ
ひみきヌ
かさたエ
りかるル
のえをよ
て地たき
りにれた
わへかり
たいはた
るわ知ま
をとるえ

8686 7686

※詩は86と同じ

O little town of Bethlehem
Phillips Brooks (1835-1893)ST. LOUIS
Lewis Henry Redner (1831-1908)

司式者

み子のご降誕を最初に羊飼いに告げられた神よ、
わたしたちにもみ使いを遣わし、あなたのみ旨を悟らせてください

会衆

アーメン

一同、着席する。

第7日課 聖ルカによる福音書 第2章8節から

その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。

「いと高きところには栄光、神にあれ、
地には平和、御心に適う人にあれ。」

天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。

<ルカ 2:8-17>

一同、立つ。

聖歌 92 1,2,3 節

1 ひつじをいこ うもりの よるまきばにて
 2 みつかの かむらに て おそれをしずめ
 3 「ダビデの のに て ダビデの しすえの

たえなるか が や き み て お の の け り
 みすずく い に し な る さ い わ の を つ め
 たえなるか が や き み て お の の け り
 みすずく い に し な る さ い わ の を つ め

8787

- 1 ひつじを飼うもの 夜 まきばにて
 たえなる輝き 見ておののけり
- 2 み使い語りて おそれをしずめ
 よろず国びとの 幸いを告ぐ
- 3 「ダビデの村にて ダビデの末の
 み救い主なる キリスト生まれぬ」
- 4 「布にてつつまれ うまぶねに臥す
 これぞしるしなる とく行きおがめ」
- 5 あまたのみ使い 空にあらわれ
 声うちあわせて たたえ歌えり
- 6 「神にはみ栄え 地にはおだやか
 人にはみ恵み とこしえにあれ」

ルカ2：8-20

While shepherds watched their flocks by night
 Nahum Tate (1652-1715)

STUTT GART
Psalmodia Sacra, 1715

司式者
 会衆

万物の造り主よ、今もいつまでも祝福をお与えください
 アーメン

一同、着席する。

第8日課 聖マタイによる福音書 第2章1節から

イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。

ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせしてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通して自分たちの国へ帰って行った。

<マタイ 2:1-3, 7-12>

一同、立つ。

聖歌 94

1 ま - き - び - と ひ - つ - じ を ま - も - れ - る - そ
 2 あ - お - げ - ば み - そ - ら に き - ら - め - く - あ
 3 そ - の - ほ - し し - る - べ に み - た - り の - は
 4 く - す - し - き ひ - か - り の み - ち - び き - に

の - よ い た - え - な - る み - う - た は あ -
 か - ほ し よ - る - ひ - る さ - や - か に か -
 か - せ ら メ - シ - ア - を た - ず - ね て は -
 よ - り て は - か - せ - は ま - ぶ - ね の 主 -

め - よ り - ひ び - き ぬ
 が - や き - わ た - れ り よ - る - こ - び た -
 る - ば る - た び - し ぬ
 イエス に - ま み - え ぬ

た え よ 主イエス は - う ま - れ ぬ

8888 : 88

The first Noel the angels did say
 English traditional

THE FIRST NOEL
 English traditional

一同、聖書の方を向き、聖書朗読を聞く。

司式者
 会衆

主よ、わたしたちにあなたのみ言葉に近づく恵みをお与えください
 アーメン

第9日課 聖ヨハネによる福音書 第1章1節から

初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。

神から遣わされた一人の人がいた。その名はヨハネである。彼は証しをするために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼によって信じるようになるためである。彼は光ではなく、光について証しをするために来た。その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。言は、自分の民のところへ来たが、民は受け入れなかった。しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた。この人々は、血によってではなく、肉の欲によってではなく、人の欲によってでもなく、神によって生まれたのである。

言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

<ヨハネ 1:1-14>

一同、着席する。

クリスマス・メッセージ 司祭 下条裕章

聖歌 104 1,2,3 節

1 世 の は じ め に こ い と ば が あ つ ま た
 2 死 の ら う ち か つ が あ ら た
 3 こ こ の れ こ た と せ ば け い ら れ
 4 こ こ の れ こ た と せ ば け い ら れ

か そ み の の う ち に か み み と と も ま
 名 の も の ひ か ら り ち は に か の と し も
 さ さ も い し わ ら い れ ぬ こ の 子 ば ら
 は は は は は は は は は は は は

こ と ば に て り す べ て つ ぐ ら れ
 や み の の か こ わ く ば と と と な を と れ
 あ み の の か こ わ く ば と と と な を と れ

「わ た し は あ る あ な た の た た た
 わ た し は あ る あ な た の た た た
 と い ま し は あ る あ な た の た た た
 と い ま し は あ る あ な た の た た た

Before the world began
John L. Bell (1949-)

INCARNATION
John L. Bell (1949-)

祈り

一同、着席する。

司式者 主は皆さんとともに
会衆 また、あなたとともに
司式者 祈りましょう

降誕日特禱

全能の神よ、あなたは独りのみ子に人性を取らせ、この時、清いおとめから生まれさせてくださいました。どうか、その恵みによって、再び生まれ、神の子とされたわたしたちを、常に聖霊によって新しくしてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします

会衆 アーメン

司式者 神の正義と平和の実現のためにともに祈りましょう

一同、次の祈りを唱える。

神よ、わたしをあなたの平和の道具にしてください

憎しみのあるところに愛を
争いのあるところにゆるしを
分裂のあるところに一致を
疑いのあるところに信頼を
誤りのあるところに真理を
絶望のあるところに希望を
悲しみのあるところに喜びを
闇のあるところに光を
もたらすことができますように

慰められるより慰めることを
理解させるよりも理解することを
愛されるよりも愛することを
わたしが求めますように

わたしたちは与えるから受け
ゆるすからゆるされ
自分自身を捨てることによって
永遠の命にいきるのですから アーメン

アッシジの聖フランシスコ 平和の祈り

祝福

受肉によって、天上と地上のあらゆるものを一つに集められたキリストが、
皆さんにますますキリストの喜びと平安を満たしてくださいように。
父と子と聖霊なる全能の神の恵みが、常に皆さんとともにありますように。

アーメン

一同、立つ。

聖歌 81

1「か み に は さ か え — 地 に は お だ や か
2 さ だ め た ま かい し く — す く が い の と の き ぼ り
3 あ さ ひ の こ と く — か が や き の ほ り

ひ と に は め ぐ み — あ れ と う た え る
か み み の か り く も て — は く な ら き て だ ら し

み つ かし い た ち の — た た え の う た を り —
ま ず しょ り ひ で し — お と と め に か し め —

き き て も ろ び と と も — に よ ろ こ び
世 び と の な ち にか と す も — べう き た め に
つ ぎ と の い の ち を あ と — う る た た め に

Hark! the herald angels sing
Charles Wesley (1707-1788)

MENDELSSOHN
Felix Mendelssohn-Bartholdy (1809-1847)
adapt. William Hayman Cummings (1831-1915)



7777D: 77

1 「^{かみ}神には^{さか}栄え ^ち地にはおだやか
^{ひと}人には^{めぐ}恵み ^{うた}あれ」と歌える
^{つか}み使いたちの ^{うた}たたえの歌を
^き聞きてもろびと ^{とも}ともによろこび
^{いま}今 あれましし ^{きみ}きみをたたえよ

2 ^{さだ}定めたまいし ^{すく}救いのときに
^{みくら}神の ^{くら}みくらを ^{くだ}はなれて降り
^{まず}貧しく^{ひく}低き ^{やど}おとめに宿り
^よ世びとのなかに ^す住むべきために
^{いま}今 あれましし ^{きみ}きみをたたえよ

3 あさひのごとく ^{かがや}輝きのほり
^{ひかり}み光をもて ^{くら}暗きを^て照らし
^いつちより出でし ^い人を生かしめ
^つ尽きぬ^{いのち}命を ^{あと}与うるために
^{いま}今 あれましし ^{きみ}きみをたたえよ

ルカ2：12-14 ヨハ1：14 フィリ2：6-11 ガラ4：4 イザ9：1-2